

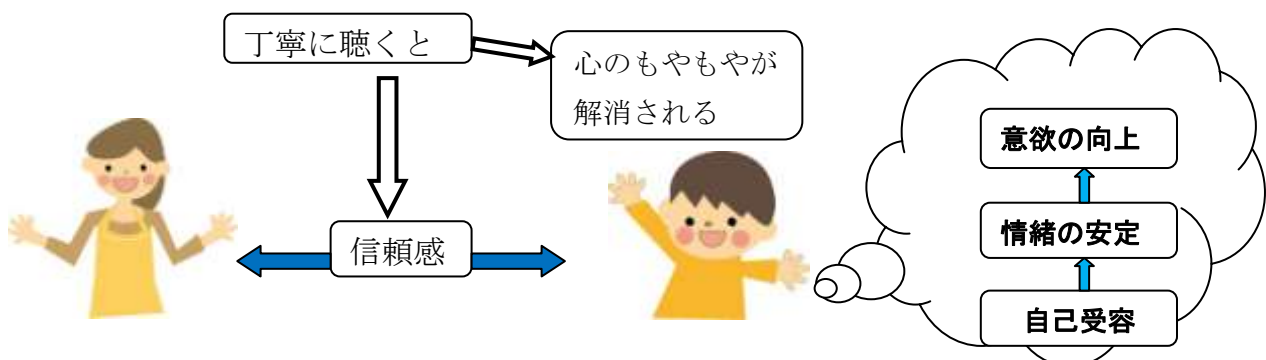


《学校教育目標》 「自ら学び 心優しく たくましく生きる児童の育成」
「かしこく」自ら学ぶ子 「やさしく」心豊かな子 「たくましく」やりぬく子

「教師と児童の信頼関係づくり」の研修を行いました

9月27日(水)に、岡山県総合教育センターの青木裕一郎先生を講師にお迎えして、北川小学校の教職員で研修を行いました。「言葉によらない関係づくり(表情、声の調子、視線など)」や「聴く」、「プラスのメッセージで伝える」、「ほめる」など、子どもたちを理解し、よりよい関係を築いて指導に生かすことができるように、コミュニケーションスキルを学びました。日々の教育活動の場で実践していきたいと思えます。

コミュニケーションスキルの中の「聴く」について少し取り上げて紹介します。ご家庭でも参考にさせていただくとよいのではないかと思います。



上手に聴くコツ ◎傾聴・・・丁寧にかつ積極的に相手の話に耳を傾ける

- ・最初に心をほぐすような言葉かけをする。
- ・子どもの気持ちを押し量りながら聴く。例:「うん、うん」「そう」「大変だったね」
- ・子どもの言葉をそのまま繰り返す。
- ・子どもが話した内容を言い換えたり、要約してフィードバックする。
例:「だって、超むかつくんだけど」→「なるほど、すごく腹を立てているんだね」
- ・うまく言葉にできない感情を言語化する。例:「～という気持ちなのかな」
- ・子どもの前向きな思いや考えを肯定したり、認めたりする。例:「とってもいいと思うよ」

北川敬老会で3年生が活躍しました!

北川地区敬老会で3年生の児童が、歌とダンスを披露しました。舞台上で子どもたちが元気に歌ったり踊ったりする姿に、おじいさん、おばあさんたちの温かい眼差しが注がれました。

当日は、全校児童が手紙も届けさせていただきました。おじいさん、おばあさんたちの温かい眼差しや拍手を受け、子どもたちも嬉しかったようです。

